

2月15、16日例会

## 『 中学校出前講座 職業の意義と喜び 』



特に、市内の全中学一年生を対象として実施できたことから、当クラブの認知度上昇にもつながったのではないかと思います。

今後も毎年継続して行うことで、高萩ロータリークラブの地域での存在意義をさらに高めていければ、と願います。

司会、講師を務めていただいた会員をはじめ、皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。

(職業奉仕委員長 滝徳宗)

2005年度より当クラブが主催している市内中学校への出前講座「職業の意義と喜び」が2年ぶりに現地開催されました。

今年は職業奉仕委員会として「ロータリアンとして、職業奉仕の精神を中学生だけではなく、会員みんなで共有したい」と考え、クラブ会員から5名の講師を選抜し、各々の職業に対しての熱い思いを語っていただきました。

それぞれの学校で講師だけではなく多くの会員にもご参加いただき、得ることの多いイベントとなったと考えます。



月 日	プログラム	担 当	2月15・16日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
2月22日	イニシエーションスピーチ	プログラム委員会			
3月1日	夜間例会(歓送迎会)	米山奨学会委員会	24	15	9
3月8日	外部卓話	プログラム委員会	出席率：100%		
3月15日	ガバナ一年度に向けて	実行委員会	前々週訂正：100%		

事務所：〒318-0033 高萩市本町2-65  
常陽銀行高萩支店内

TEL/FAX：0293-24-0505

■URL： <https://www.takahagirc.jp>

■E-Mail： [takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp](mailto:takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp)

会 長：大河原 浩

幹 事：菱川 健司

例 会：水曜日12:30～13:30：第2水曜 7:30～

公共イメージ向上委員会：石平光、小森勇一、大高司郎  
石君平、田所和雄、鈴木直登、今川隆、平野浩司、滝徳宗

四つのテスト

言行はこれに  
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



【高萩中学校：生徒 74 名】

司会：今川隆

講師：小森勇一（小学校教諭）  
久保田滋（歯科医師）  
沼田貴臣（救急救命士）  
篠原明子（看護師）

【松岡中学校：生徒 65 名】

司会：滝徳宗

講師：皆川武久（獣医師）  
平野浩司（自動車整備士）  
エリック・バーク（英会話講師）  
三浦和恵（幼稚園教諭）

【秋山中学校：生徒 44 名】

司会：滝徳宗

講師：鈴木啓志（建築士）  
青山薫（プロゴルファー）  
釜弘（警察官）  
鈴木直美（看護師）



講義では、まず講師一人一人から10分間のスピーチをしていただきました。

皆様の学生時代の話に始まり、働くことの喜び、苦勞など興味深い話が多く聞けました。生徒たち全員が集中して話を聞いてくれた姿が、大変印象的でした。



次の小グループに分かれての質問コーナーでは、初めは緊張していた生徒たちも、会員に盛り上げていただき、徐々に遠慮のない質問が飛び出しました。久保田会員は年収を聞かれたそうです。警察官の釜様には、手錠や警棒を触らせていただき、滅多にない機会に生徒たちも喜んでいました。

その後、講師から生徒へのメッセージをいただきました。

それぞれの世界で活躍しているプロフェッショナルの言葉には重みがあり、生徒だけではなく、我々会員や教師の心にも響くメッセージを沢山聴くことが出来ました。



最後は司会より、ロータリアンとしてのメッセージとエールを贈らせていただきました。今回の講義が一人でも多くの生徒の心に、ロータリーの名前と共に残ってくれることを願います。